

津波避難ビル・タワー計画に関する説明会

平成 26 年 2 月 1 日 14:00~15:00

沖縄市総務部防災課

はじめに

- 「津波避難ビル・タワー計画」について
- 本日の説明会について

1. 沖縄市東部地区における津波予測について

- これまでの経緯

- 当地区における津波浸水予測

県の見直しに伴う浸水範囲の拡大（平地が多いため）。

最大遡上高の上昇（2.8m→8.4m）、津波到達時間の短縮（40 分→29 分）。

※高所は土砂災害危険箇所が広がっており、避難方向に制約がある。

2. 避難路（案）および避難時間について

- 避難路（案）・避難時間の考え方

- 当地区における避難路（案）・避難時間

最大避難時間を 85 分と試算。

津波到達時間に間に合わない「避難困難地域」が存在する。

3. 津波避難ビル・避難場所について

- 当地区の津波避難ビル・避難場所（位置、収容量等）

現在、津波避難ビル 22 箇所、津波避難場所 8 箇所が沖縄市と協定を結んでいる。

各津波避難ビルの能力を考慮した場合、津波避難困難地域などでカバーしきれない範囲が存在する。

4. 津波避難計画の策定について

- 「津波避難計画」とは？

- 今後の予定

県の津波避難計画策定指針等に従い、市町村～地域、事業所単位での津波避難計画を策定していく。

5. 意見交換、アンケート調査

※アンケート用紙への記入をお願いします。

別紙；津波浸水予測図（H25 沖縄県）、東部地区における津波避難時間

津波浸水予測図【市町村別図】沖縄市・北中城村(1/1)

平成25年作成



